

9月定例会賛否一覽

※これ以外の案件等は全会一致で認定・可決されました。

番号	件名	議決結果	市政刷新会議					真誠会			市政会		日本共産党 二本松市議団		会派に 属さない議員				賛 成	反 対					
			野地 久夫	佐藤 運喜	鈴木 一弘	斎藤 徹	平栗 征雄	佐藤 源市	平塚 興志一	佐久間 好夫	佐藤 有	坂本 和広	堀籠 新一	安齋 政保	小野 利美	熊田 義春	斎藤 広二	菅野 明			平 敏子	石井 馨	加藤 建也	本多 俊昭	小林 均
議案第89号	平成29年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第90号	平成29年度二本松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第91号	平成29年度二本松市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第92号	平成29年度二本松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第109号	二本松市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第110号	二本松市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第111号	二本松市介護保険法に基づく指定地域密着型介護老人福祉施設の指定に関する入所定員に係る基準、指定地域密着型サービス事業者の指定の要件並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第112号	二本松市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定の要件並びに指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第113号	二本松市介護保険法に基づく指定介護予防支援事業者の指定の要件並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第114号	二本松市介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第117号	平成30年度二本松市一般会計補正予算	原案可決	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	7	

※○は賛成、●は反対。 ※議長（本多勝実）は採決に加わっていません。

議案第117号 平成30年度二本松市一般会計補正予算

賛成

佐藤 有 議員

全国的に高齢者が増加するなかで車社会と共に繁栄してきた我が国であり、高齢者が運転する車両による交通事故が多発する中で、運転免許証自主返納により高齢者の社会活動参加や医療機関等への通院など利便性が欠けている。

高齢者が安心して暮らせる社会実現のため、高齢者に対する施策は最重要であり、今回の公共交通運賃の無料化によって公共交通の利用促進も図られ、地域の活性化にも繋がるものと考えられ賛成する。

賛成

菅野 明 議員

住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、高齢者の積極的な社会参加と公共交通の利用促進を図るため、また、運転免許証を自主返納した高齢者を支援するため、公共交通の運賃無料化を進める補正予算に賛成する。

私たち市議団が3月に取り組んだ「市民アンケート」でも「コミュニティバス・路線バス等の無料バス」を求める声が多かった。市内どこに住んでいても、安心して通院や買い物等が出来るよう「無料化」が待たれている。

9月定例会
討 論

討論は、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することをいいます。

反対

野地 久夫 議員

高齢者の公共交通運賃無料化事業に対し①事業の進め方に市民のニーズや公共交通活性化協議会等の機能が全く反映されていないこと、使い勝手の良さや乗り継ぎの良さなど、関係機関の協議もされていなく利用者の要望も反映されていないこと。②事業実施による旅客運送事業者の経済的影響緩和策がなされていないこと。③高齢者運転免許証自主返納対策が希薄なこと。以上、不備な点があり直ちに改善すべきであり反対する。